



SIDEFX、株式会社ボーンデジタルと新規代理店契約を締結

トロント: 2016年6月30日 – SideFX は、株式会社ボーンデジタルと販売代理店契約を締結したことを発表しました。2016年7月1日より、ボーンデジタル社は SideFX 社の正規販売代理店として、世界最先端の映画やビデオゲームなどに使用される特殊効果やアニメーションの制作ソフトウェアである Houdini などの同社製品の販売およびサポートを開始します。

ソフトウェア販売代理店の大手のひとつであるボーンデジタルは、Houdini ユーザーに対し、全く新しい形の顧客との繋がり、製品サポート、教育を提供します。

「ボーンデジタル社とともに、日本における私たちのプレゼンスの拡大を図れることを非常に嬉しく思います。」 SideFX の社長である Kim Davidson は言います。「素晴らしい作品が作り出されている日本は、私たちにとって非常に重要な市場であり、日本のアーティストの皆さんを今後ますます支援し続けていきたいと思っています。」

ボーンデジタルは、業界標準の PBR テクスチャリング製品である Allegorithmic 社の Substance の正規販売代理店でもあります。先ごろ発表された Houdini 用 Substance プラグインは、二つのアプリケーションの連携を図り、ユーザー指向のワークフローにおいて互いの機能性の向上を実現するものです。「SideFX と Allegorithmic の素晴らしい連携により、日本市場における両社のビジネスが今後ますます発展していくことを期待しています。」 Allegorithmic 社の取締役副社長である Alexis Khouri 氏は言います。

2008年より SideFX の日本での代理店を勤めてきた株式会社インディゾーンは引き続き、SideFX 製品を扱います。両社の関係に変更はありません。

SideFX / Houdini について

1987年に設立された SideFX 社は、映画、CM、ビデオゲームなどに使用される高度な 3D アニメーションや特殊効果の制作ソフトウェアである Houdini の開発により、世界的に確固たる地位を築き上げています。SideFX 社は、映画芸術科学アカデミーによる科学技術賞を過去に 3 度受賞しています。Houdini は、モデリング、テクスチャリング、リギング、アニメーション、パーティクルエフェクト、物理シミュレーション、群衆ダイナミクス、ライティング、レンダリング、コンポジットなど、包括的な機能セットをデジタル・アーティストに提供します。

Houdini は、ピクサー・アニメーション・スタジオ、ブリザード・エンターテインメント、ブルースカイ・スタジオ、デジタル・ドメイン、エレクトロニック・アーツ、ユービーアイソフト、フレームストア、ゲリラゲームズ、ソニー・ピクチャーズ・イメージワークスなど、数多くの最先端デジタルコンテンツ制作現場で使用されています。また、『マッドマックス 怒りのデスロード』、『アベンジャーズ/エイジ・オブ・ウルトロン』、『ベイマックス』、『ブック・オブ・ライフ〜マノロの数奇な冒険』、『キャプテン・アメリカ/ウィンター・ソルジャー』、『マン・オブ・スティール』、『パシフィック・リム』、『ハリー・ポッター』シリーズ、『ロード・オブ・ザ・リング』三部作、『マトリックス』三部作などの大ヒット映画や、『Sunset Overdrive』、『Killzone Shadow Fall』、『inFAMOUS: Second Son』、『アンチャーテッド 砂漠に眠るアトランティス』などのビデオゲームの見事なデジタルアニメーションの制作に使用されています。

株式会社ボーンデジタルについて

1995年にデジタル映像の制作環境作りを目的に設立したボーンデジタルは、出版部門とソフトウェア部門の2つの顔を持っています。出版部門はハリウッドの最新 VFX 技術を紹介する雑誌「Cinefex」日本版や国内唯一の CG 専門誌「CGWORLD」を刊行するとともに、CG・映像制作に必要なノウハウや理論を専門書として提供しています。ソフトウェア部門は CG ツールの販売だけでなく、各種セミナー、トレーニング、技術サポートなど独自のサービスを展開しています。

<https://www.borndigital.co.jp/>

<http://cgworld.jp/>

Press Contact:

Bill Self

bill@sidefx.com / 416-504-9876 ext. 215

日本語による問合せ: info-jp@sidefx.com